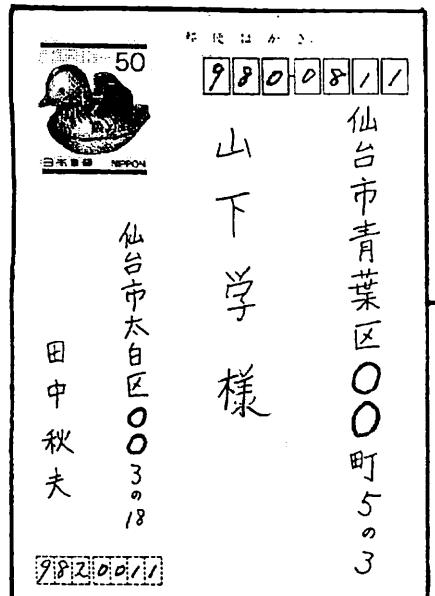


おたよりをだそう

おもて



月二十九日

○あいての住所や名まえは、

大きくかきます。

○自分の住所や名まえは、

小さめにかきます。

うら

学君お元気ですか。
ばくはきのう、子ども会で海に行き、
海水よくをしてきました。おじさんと
手をつないで、足のどどかないところ
大きい波がきた時
です。ナ-ようなら

ひごろお世話になつてゐる先生や
親しいお友だち、親類の人などに
休み中のようすなどを知らせましょう。

*

おうちの方へ

○おたよりの下書きを書かせ、それを見ながら、
はがきや便せんに書かせて下さい。

おたよりのしたがきをかいてみましょう。
「、」や「。」に注意して書きましょう。